

でん粉の需給見通しについて

令和2年9月

農林水産省

目 次

	ページ
でん粉の需給見通し	1
○ でん粉需給の推移	2
○ 令和2でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し ..	3
(参考)	
1 いもの生産状況	7
(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）	
(2) かんしょの生産状況等（南九州）	
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量	13
(1) 異性化糖の用途別販売数量	
(2) ぶどう糖の用途別販売数量	
(3) 水あめの用途別販売数量	
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移	16

でん粉の需給見通し

(単位:千トン)

		30でん粉年度(実績)			R元でん粉年度(見込み)			R2でん粉年度(見通し)		
		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月	
需 要	糖化製品	804	967	1,772	823	910	1,733	814	938	1,752
	化工でん粉	160	167	328	154	142	296	160	155	315
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	283	274	557	259	288	547	278	295	573
	合 計			2,656			2,576			2,640
供 給	前年度繰越			12			14			29
	国産いもでん粉(生産量)	197	—	197	206	—	206	208	—	208
	かんしょでん粉	27	—	27	28	—	28	31	—	31
	ばれいしょでん粉	170	—	170	178	—	178	178	—	178
	調整金 徴収 対象									
	コーンスターチ	1,073	1,222	2,295	1,067	1,149	2,216	1,085	1,176	2,262
	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	69	72	141	68	71	139	71	71	142
	輸入でん粉(その他用)	5	4	9	6	7	13	7	8	15
	小麦でん粉	8	9	17	8	8	16	8	8	16
	合 計			2,671			2,605			2,672
次年度繰越				14			29			33
〔うち国産かんしょでん粉〕				〔 5 〕			〔 6 〕			〔 2 〕
〔うち国産ばれいしょでん粉〕				〔 9 〕			〔 23 〕			〔 30 〕

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

○ でん粉需給の推移

需 要

(単位:千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 工 でん粉	その他	繊維・製紙 段ボール	ビール	畜水産 練製品	その他 (注)	需要量計
20	1,828	338	593	175	106	25	287	2,759
21	1,712	348	588	195	98	25	270	2,648
22	1,857	329	618	204	92	25	297	2,804
23	1,796	319	569	172	98	16	283	2,683
24	1,803	296	525	161	100	16	248	2,623
25	1,792	312	533	179	99	18	237	2,637
26	1,721	324	523	182	98	17	226	2,568
27	1,754	336	568	190	98	17	263	2,658
28	1,753	337	564	200	96	16	252	2,653
29	1,737	323	614	198	92	15	309	2,673
30	1,772	328	557	207	86	15	250	2,656
R元 (見込み)	1,733	296	547	186	65	13	283	2,576
R2 (見通し)	1,752	315	573	197	71	14	291	2,640

(注)その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

供 給

(単位:千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
20	42	235	2,324	139	20	2,759
21	47	203	2,248	131	20	2,648
22	51	179	2,412	142	20	2,804
23	45	168	2,307	145	19	2,683
24	36	169	2,258	142	18	2,623
25	39	175	2,266	140	17	2,637
26	39	186	2,190	136	18	2,568
27	36	197	2,273	135	17	2,658
28	37	175	2,271	152	17	2,653
29	31	178	2,303	144	17	2,673
30	27	170	2,295	150	17	2,659
R元 (見込み)	28	178	2,216	152	16	2,590
R2 (見通し)	31	178	2,262	157	16	2,643

(注) 供給数量は、かんしょでん粉及びばれいしょでん粉について、前年度繰越分を加え、次年度繰越分を減じている。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

○ R2でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			R2年10月～R3年3月（見込み）			R3年4月～9月（見通し）			R2でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対用途	糖化製品	6	8	14	17	27	44	22	35	57
		化工でん粉	1	11	12	1	16	16	2	26	28
		その他	5	19	24	5	23	28	10	42	52
		小計	12	38	50	22	66	88	34	103	137
	その他の用途		0	30	30	0	38	38	0	68	68
	計		12	67	80	22	103	125	34	171	205
	供 給	前期からの繰越		6	23	29	24	133	158	6	23
生産量		31	178	208	0	0	0	31	178	208	
計		37	201	238	24	133	158	37	201	238	
次期への繰越			24	133	158	2	30	33	2	30	33

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖用餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。
交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

○ R2でん粉年度における国内産いもでん粉生産計画数量

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 用 象 途	糖化製品	60	135	195
		化工でん粉			
		その他			
	その他の用途		0	105	105
	計		60	240	300
供 給	前期からの繰越		2	30	33
	生産量		60	240	300
	計		62	270	333
次期への繰越			2	30	33

(注)ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

1 でん粉の需要量の見通し

(1) 糖化用

① 30でん粉年度（実績）

30でん粉年度については、上期は、清涼飲料向けの販売数量が前年よりも高い傾向で推移したこと等から、前年度比11千トンの増の804千トン、下期は、パン類や冷菓向けの販売数量が前年よりも高い傾向で推移したこと等から、前年度比24千トンの増の967千トンとなった。その結果、年度計では前年度比35千トンの増の1,772千トンとなった。

② R元でん粉年度（見込み）

R元でん粉年度については、上期は、冷菓や酒類向けの販売数量が前年を上回って推移したこと等から、前年度比19千トンの増の823千トン、下期は、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により、清涼飲料向けの販売が減少していること等から、前年度比57千トンの減の910千トンと見込んだ。その結果、年度計では前年度比39千トンの減の1,733千トンと見込んだ。

③ R2でん粉年度（見通し）

R2でん粉年度については、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により、引き続き清涼飲料向けの需要減退が懸念される一方、東京オリンピック・パラリンピックの開催による清涼飲料向けの需要の増加も想定されることから、近年の需要が概ね維持されると考え、前年度比19千トンの増の1,752千トンと見通した。

(2) 化工でん粉用

① 30でん粉年度（実績）

30でん粉年度については、食品用途向けの需要が増加したこと等から、前年度比5千トンの増の328千トンとなった。

② R元でん粉年度（見込み）

R元でん粉年度については、情報・広告分野を中心とした電子化の影響等により、製紙・段ボール向けの需要が減少していること等から、前年度比32千トンの減の296千トンと見込んだ。

③ R2でん粉年度（見通し）

R2でん粉年度については、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により、麺類等の外食向けや土産向けの板紙等の需要減退が懸念される一方、東京オリンピック・パラリンピック開催によるパンフレットや雑誌等の増刷による需要増加も想定されることから、近年の需要が概ね維持されると考え、対前年度比19千トンの増の315千トンと見通した。

(3) その他の用途

① 30でん粉年度（実績）

30でん粉年度については、ビール向けの需要が減少したこと等から、前年度比57千トンの減の557千トンとなった。

② R元でん粉年度（見込み）

R元でん粉年度については、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により、外食産業用に供するビールや食品向けの需要が減少していること等から、前年度比10千トンの減の547千トンと見込んだ。

③ R2でん粉年度（見通し）

R2でん粉年度については、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により外食産業向けの需要減退が懸念される一方、東京オリンピック・パラリンピックの開催による外食産業向けの需要等の増加も想定されること等から、近年の需要が概ね維持されると考え、前年度比26千トンの増の573千トンと見通した。

2 でん粉の供給量の見通し

(1) かんしょでん粉

R元でん粉年度については、サツマイモ基腐病が鹿児島県内の5割のは場で確認されるなどにより生産量の減少が懸念されたものの、近年の焼酎需要の減少により、焼酎用からでん粉用に仕向けられるかんしょが増加したため、対前年度比1千トンの増の28千トンと見込んだ。

R2でん粉年度については、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により、焼酎需要の更なる落ち込みが懸念され、でん粉原料用に仕向けられるかんしょの増加が見込まれることから、前年度比3千トンの増の31千トンと見通した。

(2) ばれいしょでん粉

R元でん粉年度については、でん粉原料用ばれいしょについて、生育期間全般において天候に恵まれ、いもの肥大が良好であったため、ばれいしょでん粉の生産量は前年度比8千トンの増の178千トンと見込んだ。

R2でん粉年度については、前年並みの作付面積が見込まれること等から、前年同の178千トンと見通した。

(3) コーンスターチ

R元年産（2019年産）については、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により、コーンスターチ等から製造される異性化糖の主な用途である清涼飲料の需要減少が見込まれることから、前年度比79千トンの減の2,216千トンと見込んだ。

R2年産（2020年産）については、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により、清涼飲料向けの需要減退が懸念されるものの、東京オリンピック・パラリンピックの開催により、清涼飲料向けの需要増加が予想されることから、対前年度比46千トンの増の2,262千トンと見通した。

(4) 輸入でん粉

（糖化製品、化工でん粉用）

R1SYは、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により清涼飲料向けの販売が減少していること等から、対前年比2千トンの減の139千トンと見込んだ。

R2SYは、新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響により、引き続き清涼飲料向けの需要減退が懸念される一方、東京オリンピック・パラリンピックの開催による清涼飲料向けの需要増加も想定されることから、近年の需要に応じた輸入がなされ则认为、対前年比3千トンの増の142千トンと見通した。

（その他用）

R元でん粉年度については、タピオカでん粉の主要輸出国であるタイにおいて、タピオカでん粉の価格が低下し、タピオカでん粉の輸入量が増加傾向にあることから前年度比4千トンの増の13千トンと見込んだ。

R2でん粉年度については、前年並みの対前年度比2千トンの増の15千トンと見通した。

(5) 小麦でん粉

小麦でん粉は、主に畜水産練製品向けとして供給されており、R元でん粉年度は16千トンと見込んだ。R2でん粉年度についても安定した供給がなされ则认为16千トンと見通した。

＜ 参 考 ＞

1 いもの生産状況

(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
20	55.2	3,860	2,131	1,031	1,100	22.0	227	15.4	3.58	77,030	7.75
21	54.4	3,480	1,893	863	1,030	22.7	196	14.9	3.65	81,902	8.10
22	54.1	3,240	1,753	745	1,008	21.9	163	14.4	3.76	79,285	7.92
23	53.1	3,470	1,843	787	1,056	22.0	173	14.4	3.70	80,725	8.07
24	53.4	3,630	1,938	867	1,071	21.6	187	13.9	3.84	83,824	8.26
25	52.4	3,580	1,876	827	1,049	22.2	184	13.4	3.91	82,844	8.33
26	51.5	3,720	1,916	849	1,067	22.7	193	13.1	3.94	84,253	8.31
27	51.0	3,740	1,907	836	1,071	22.4	187	12.9	3.97	85,420	8.00
28	51.2	3,350	1,715	701	1,014	21.6	151	12.7	4.03	86,862	8.12
29	51.3	3,670	1,883	783	1,100	23.2	182	12.5	4.10	89,577	8.33
30	50.8	3,430	1,742	745	997	22.7	169	12.2	4.16	91,330	8.10
R元(概数)	49.6	3,810	1,890	806	1,084	21.8	176	11.9	4.17		

- (注) 1. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。
 2. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省政策統括官付地域作物課調べ。
 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、販売種子、その他及び減耗をいう。
 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ（推計値）による。
 5. 全算入生産費及び労働時間は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。また、30年産の数値は概数である。
 6. 労働時間は直接労働時間である。

(2) かんしょの生産状況等（南九州）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
20	17.3	2,830	491	151	340	30.2	46	20.6	0.84	139,250	60.17
21	17.5	2,910	509	166	343	31.1	52	19.4	0.90	139,548	59.97
22	17.3	2,450	425	147	278	30.4	45	18.1	0.96	137,258	57.99
23	17.0	2,480	422	149	273	30.0	45	17.4	0.98	137,309	59.01
24	17.0	2,340	399	126	273	30.1	38	16.8	1.01	135,412	58.29
25	17.1	2,730	468	136	332	30.7	42	16.2	1.06	139,478	62.79
26	17.0	2,533	430	125	305	29.6	37	15.5	1.10	141,287	61.06
27	15.8	2,400	380	116	264	30.2	35	14.1	1.12	138,091	58.84
28	15.6	2,663	415	129	286	29.9	39	13.4	1.16	148,085	60.31
29	15.6	2,386	372	100	272	29.5	29	13.0	1.20	144,387	58.41
30	15.7	2,346	369	92	277	29.9	27	12.7	1.24	153,446	58.70
R元(概数)	14.6	2,342	342	93	249	30.2	28	12.1	1.20	150,651	56.58

(注) 1. 「南九州」の範囲は、鹿児島県及び宮崎県。

2. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。

3. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省政策統括官付地域作物課調べ。

4. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、アルコール用、その他及び減耗をいう。

5. 作付農家戸数は鹿児島県及び宮崎県の各県庁調べ（推計値）による。

6. 全算入生産費及び労働時間は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。また、30年産の数値は概数である。

7. 労働時間は直接労働時間である。

2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/kg、%)

でん粉 年 度	国 別 内 訳													
	コーンスターチ用 とうもろこし		アメリカ		中 国		南アフリカ		ブラジル		アルゼンチン		その他	
		単価		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア
18	3,512,308	26.30	3,397,730	96.7%	105,578	2.9%	—	—	9,000	0.3%	—	—	—	—
19	3,436,720	35.30	3,411,353	99.3%	391	0.0%	—	—	24,976	0.7%	—	—	—	—
20	3,206,332	26.37	3,205,881	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	451	0.0%
21	3,134,513	22.26	3,122,257	99.6%	—	—	—	—	—	—	12,256	0.4%	—	—
22	3,406,318	27.26	3,406,105	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	213	0.0%
23	3,138,384	27.96	3,096,811	98.6%	—	—	—	—	31,267	1.0%	—	—	10,306	0.3%
24	3,129,688	35.09	2,708,269	86.5%	—	—	88,481	2.8%	205,638	6.6%	33,412	1.1%	93,888	3.0%
25	3,163,287	29.23	3,019,566	95.5%	—	—	20,742	0.7%	66,476	2.1%	—	—	56,503	1.8%
26	3,075,770	27.67	3,040,969	98.9%	—	—	28,501	0.9%	6,300	0.2%	—	—	—	—
27	3,254,631	23.41	3,166,974	97.3%	—	—	—	—	87,147	2.7%	—	—	510	0.0%
28	3,270,227	22.89	3,109,022	95.1%	—	—	82,963	2.5%	77,143	2.4%	—	—	1,099	0.0%
29	3,353,887	23.63	2,975,318	88.7%	—	—	263,234	7.8%	113,627	3.4%	—	—	1,708	0.1%
30	3,336,939	24.72	3,195,403	95.8%	—	—	23,021	0.7%	118,225	3.5%	—	—	290	0.0%
元 (10-3)	1,540,189	24.98	1,300,726	84.5%	—	—	—	—	239,463	15.5%	—	—	—	—

資料：財務省「貿易統計」

3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント／ブッシェル)

でん粉 年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
10月	372.01	545.55	632.12	750.12	439.16	349.41	383.06	349.49	349.39	368.15	389.77
11月	389.94	552.25	627.04	740.09	423.00	373.17	366.31	344.98	343.18	365.80	373.63
12月	395.50	585.58	602.01	717.95	426.36	395.80	369.32	349.68	344.55	376.23	377.92
1月	385.87	635.24	630.86	714.65	427.23	388.10	361.84	361.81	352.73	378.69	385.74
2月	362.78	690.45	640.39	707.01	447.29	383.68	363.28	369.21	365.92	373.79	377.45
3月	363.60	683.66	650.80	726.24	482.43	382.94	363.49	362.78	379.61	366.63	359.93
4月	354.02	753.10	633.95	648.50	502.20	373.96	372.64	363.01	385.49	357.70	320.90
5月	364.45	721.89	617.01	671.64	488.70	359.24	389.42	366.61	398.23	379.76	318.70
6月	346.78	720.74	603.19	662.26	446.67	364.40	410.26	372.28	364.87	435.23	327.61
7月	374.83	683.73	777.37	589.24	383.30	406.35	343.30	377.60	349.15	427.05	
8月	408.61	713.40	803.54	483.17	359.35	367.71	323.04	353.12	358.34	376.24	
9月	482.81	689.23	763.26	466.00	335.39	373.80	328.90	347.95	352.34	362.16	
平均	383.43	664.57	665.13	656.41	430.09	376.55	364.57	359.88	361.98	380.62	359.07

資料：シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

(注) 1 ブッシェルは、25.401kg。

4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	タピオカでん粉		ばれいしょでん粉		サゴでん粉		コーンスターチ		その他でん粉		合 計
	タイ、ベトナム、 インドネシア等	単価	ドイツ、オランダ デンマーク等	単価	マレーシア、 インドネシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国等	単価		単価	
17	114,484	28.6	38,382	49.5	14,875	37.7	370	116.1	879	286.0	168,990
18	136,973	33.9	19,572	68.2	15,312	45.7	584	123.0	985	309.5	173,425
19	150,252	43.7	2,031	86.3	17,885	50.0	283	163.4	818	299.6	171,268
20	141,888	29.6	10,614	54.4	15,978	47.2	747	115.0	718	289.9	169,944
21	113,237	37.4	19,461	37.9	17,572	43.4	1,510	70.5	1,013	269.8	152,793
22	130,077	45.2	9,703	76.5	18,401	56.5	523	140.0	935	287.9	159,638
23	142,118	36.3	15,406	83.5	17,271	62.6	554	154.5	1,066	346.8	176,416
24	140,979	43.6	12,858	87.9	15,704	59.5	428	182.4	1,108	436.9	171,077
25	147,297	45.5	8,168	100.2	17,637	66.4	481	208.2	805	417.0	174,388
26	142,230	51.8	6,036	91.9	16,765	77.3	678	190.5	1,117	389.5	166,825
27	130,067	43.7	4,369	86.3	17,279	65.6	672	170.3	1,228	352.3	153,616
28	140,035	36.2	13,887	82.3	17,818	58.7	865	164.5	1,504	290.5	174,109
29	125,571	48.5	13,970	88.1	17,880	58.4	1,185	148.9	1,504	329.1	160,110
30	134,019	51.4	10,744	88.4	16,675	59.6	2,325	102.6	1,421	286.7	165,184
元 (10-3)	65,064	48.4	4,221	86.5	9,272	58.4	1,731	101.9	567	199.3	80,854

資料：財務省「貿易統計」

(注) 1. その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えんどう豆でん粉等がある。

(注) 2. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	でん粉誘導体						デキストリン等		つや出し剤・仕上げ剤		合 計	
	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ等	単価	タイ	単価		単価
17	250,056	54.0	60,800	83.9	91,612	70.8	14,061	71.3	521	49.6	417,471	62.6
18	271,106	58.4	49,699	101.7	94,721	77.7	6,874	111.2	30	132.6	422,963	68.7
19	327,714	67.4	34,571	126.2	97,118	82.3	14,989	87.9	—	—	474,806	75.4
20	271,919	55.6	35,083	120.8	78,735	78.2	21,853	68.0	5	112.3	407,885	66.2
21	289,701	58.1	46,112	92.4	86,640	71.6	25,432	70.1	10	123.4	448,083	65.0
22	282,542	67.5	45,114	108.2	84,175	76.6	19,058	91.7	3	232.7	431,184	74.6
23	334,084	56.5	60,050	104.9	97,936	76.3	20,157	90.5	18	181.8	512,680	67.3
24	351,270	66.2	53,238	125.0	92,007	89.7	22,512	84.5	14	229.4	519,042	77.3
25	344,455	71.9	50,699	134.7	77,357	96.1	17,184	97.5	4	184.6	489,700	83.2
26	341,681	81.2	52,068	133.1	55,718	125.5	17,653	115.9	—	—	467,120	93.6
27	334,011	73.2	45,185	124.6	41,766	114.8	14,176	106.2	5	134.9	435,143	83.6
28	341,819	66.0	54,386	121.4	54,274	104.1	14,184	97.2	61	150.8	464,724	77.9
29	342,952	75.8	56,864	127.8	51,286	112.7	13,828	103.8	16	150.4	464,947	87.1
30	347,144	82.3	62,959	130.5	53,233	112.3	13,274	117.1	14	168.5	476,624	93.0
元 (10-3)	145,026	80.1	27,178	129.3	21,076	115.8	6,001	112.9	0	—	199,280	91.6

資料：財務省「貿易統計」

(注) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

６－（１） 異性化糖の用途別販売数量

（単位：千トン，％）

でん粉年度 用途	２４		２５		２６		２７		２８		２９		３０	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
清 涼 飲 料	596.5	49.6	579.5	49.0	580.7	49.6	602.7	50.0	627.7	51.1	638.2	52.0	646.1	53.3
乳 性 飲 料	94.7	7.9	91.1	7.7	92.3	7.9	98.8	8.2	103.1	8.4	97.1	7.9	91.0	7.5
調 味 料	95.6	8.0	91.7	7.8	90.1	7.7	94.1	7.8	103.7	8.4	105.3	8.6	104.8	8.6
酒 類	94.4	7.9	90.9	7.7	90.1	7.7	90.0	7.5	101.1	8.2	107.9	8.8	101.9	8.4
パ ン 類	67.0	5.6	65.9	5.6	62.8	5.4	63.7	5.3	65.4	5.3	63.5	5.2	63.9	5.3
菓 子 類	26.9	2.2	27.0	2.3	26.1	2.2	29.0	2.4	29.1	2.4	28.4	2.3	27.4	2.3
冷 菓	30.9	2.6	27.5	2.3	23.2	2.0	22.8	1.9	25.1	2.0	25.5	2.1	26.6	2.2
漬 物	23.0	1.9	23.7	2.0	23.5	2.0	23.3	1.9	22.7	1.9	22.0	1.8	21.7	1.8
缶 詰 類	8.4	0.7	8.6	0.7	8.1	0.7	7.4	0.6	6.7	0.5	6.7	0.5	6.5	0.5
乳 製 品	7.4	0.6	8.2	0.7	7.9	0.7	8.0	0.7	7.0	0.6	7.7	0.6	7.7	0.6
医 薬	5.1	0.4	5.3	0.4	3.9	0.3	4.2	0.3	4.5	0.4	1.8	0.1	1.6	0.1
そ の 他	151.6	12.6	162.4	13.7	161.8	13.8	161.5	13.4	132.8	10.8	123.3	10.0	113.2	9.3
計	1,201.6	100.0	1,181.7	100.0	1,170.5	100.0	1,205.5	100.0	1,228.8	100.0	1,227.5	100.0	1,212.2	100.0
前 年 比	+20.9（+1.8%）		▲19.9（▲1.7%）		▲11.2（▲0.9%）		+35.0（+3.0%）		+23.3（+1.9%）		▲1.3（▲0.1%）		▲15.3（▲1.2%）	

（注）１．用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

２．ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省政策統括官付地域作物課調べ

6－（２） ぶどう糖の用途別販売数量

（単位：千トン，％）

でん粉年度 用途	2 4		2 5		2 6		2 7		2 8		2 9		3 0	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
医 薬	21.7	25.1	21.6	25.0	21.7	25.7	22.1	24.9	22.2	24.9	21.8	24.7	22.5	24.9
菓 子 類	7.8	9.0	8.3	9.6	8.0	9.5	8.9	10.0	9.0	10.1	9.1	10.3	10.0	11.1
調 味 料	5.9	6.8	5.8	6.7	5.7	6.7	5.4	6.1	5.9	6.7	5.8	6.6	5.9	6.6
粉 末 製 品	6.4	7.4	6.1	7.1	6.3	7.5	6.4	7.2	6.3	7.0	6.2	7.0	6.5	7.2
パ ン 類	7.8	9.0	7.5	8.7	7.3	8.6	7.8	8.8	7.8	8.7	7.6	8.6	7.4	8.2
清 涼 飲 料	2.7	3.1	3.0	3.5	3.5	4.1	3.7	4.2	3.9	4.3	4.0	4.5	4.6	5.1
酒 類	4.4	5.1	4.5	5.2	4.0	4.7	4.6	5.2	4.4	4.9	4.4	5.0	4.5	5.0
ガ ム	2.6	3.0	2.5	2.9	2.4	2.8	2.6	2.9	2.8	3.1	2.8	3.2	2.9	3.2
飼 料	3.3	3.8	3.4	3.9	3.8	4.5	4.3	4.8	4.3	4.8	4.4	5.0	4.3	4.8
缶 詰 類	1.8	2.1	1.9	2.2	1.8	2.1	1.9	2.1	1.8	2.0	1.9	2.2	2.0	2.2
そ の 他	21.8	25.3	21.8	25.2	20.0	23.7	21.1	23.8	20.8	23.4	20.2	22.9	19.6	21.7
計	86.3	100.0	86.5	100.0	84.5	100.0	88.8	100.0	89.2	100.0	88.3	100.0	90.4	100.0
前 年 比	▲1.3 (▲1.5%)		+0.2 (+0.2%)		▲2.0 (▲2.3%)		+4.3 (+5.1%)		+0.4 (+0.4%)		▲0.9 (▲1.0%)		+2.1 (+2.4%)	

（注） 1. 結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である

2. 用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

3. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省政策統括官付地域作物課調べ

6－（３） 水あめの用途別販売数量

（単位：千トン，％）

でん粉年度 用途	2 4		2 5		2 6		2 7		2 8		2 9		3 0	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
酒 類	159.0	24.8	146.2	23.6	140.2	22.7	132.0	21.2	114.7	19.1	108.6	18.3	104.4	18.0
菓 子 類	112.8	17.6	110.0	17.8	108.4	17.5	111.8	18.0	112.3	18.7	114.8	19.3	117.9	20.3
調 味 料	43.2	6.7	38.4	6.2	36.9	6.0	36.5	5.9	35.3	5.9	37.2	6.2	39.2	6.8
ソルビット	31.0	4.8	23.6	3.8	18.0	2.9	17.4	2.8	12.9	2.2	19.2	3.2	19.5	3.4
乳 製 品	43.1	6.7	46.9	7.6	50.5	8.2	50.8	8.2	54.6	9.1	54.3	9.1	50.1	8.6
ジ ャ ム	37.2	5.8	36.1	5.8	34.2	5.5	31.9	5.1	30.8	5.1	30.4	5.1	29.6	5.1
冷 菓	16.7	2.6	17.8	2.9	18.5	3.0	18.0	2.9	18.3	3.1	18.4	3.1	18.5	3.2
粉 末 製 品	18.7	2.9	17.2	2.8	16.4	2.7	20.2	3.2	19.7	3.3	16.3	2.7	17.5	3.0
医 薬	5.3	0.8	6.1	1.0	7.6	1.2	11.5	1.8	11.7	2.0	14.5	2.4	12.7	2.2
清 涼 飲 料	10.7	1.7	9.8	1.6	10.9	1.8	11.6	1.9	13.7	2.3	14.8	2.5	15.2	2.6
そ の 他	163.0	25.4	166.5	26.9	176.9	28.6	180.8	29.0	175.2	29.2	166.5	28.0	155.3	26.8
計	640.6	100.0	618.4	100.0	618.5	100.0	622.5	100.0	599.3	100.0	595.0	100.0	580.1	100.0
前 年 比	▲18.9（▲2.9%）		▲22.2（▲3.5%）		+0.1（+0.0%）		+4.0（+0.6%）		▲23.2（▲3.7%）		▲4.3（▲0.7%）		▲14.9（▲2.5%）	

- （注） 1. 粉あめを含む。
2. 用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬け物、練り製品、飼料などが含まれる。
3. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
資料：農林水産省政策統括官付地域作物課調べ

7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

		対象用途	25SY	26SY	27SY	28SY	29SY	30SY	R元SY (見通し)
ばれいしょでん粉	制度対象	でん粉糖(糖化製品)	34	44	45	28	29	23	27
		化工でん粉	32	30	29	31	32	30	29
		麺類(春雨を含む。)	12	12	13	13	14	12	13
		菓子類	14	16	18	17	16	18	14
		水産練製品・食肉製品	10	9	9	9	9	9	8
		冷凍調理食品・調味料	2	2	2	2	2	2	2
		水産養殖用餌料	0	0	0	0	0	0	0
		板紙(層間接着用)	2	2	2	2	2	2	1
		食品用トレイ・梱包材	0	0	0	0	0	0	0
		小計	106	115	118	102	105	96	97
	制度対象外	片栗粉	38	42	45	41	44	45	34
		その他	31	29	34	31	29	27	23
		小計	69	71	79	73	74	72	58
		計	175	186	197	175	178	168	155
かんしょでん粉	制度対象	でん粉糖(糖化製品)	29	28	23	24	17	13	14
		化工でん粉	2	2	2	3	3	3	3
		麺類	1	2	3	4	4	3	2
		菓子類	5	5	5	5	5	5	5
		水産練製品・調味料	1	1	2	2			
		水産養殖用餌料					2	2	2
		冷凍調理食品・食肉製品							
		酒類・オブラート	0	0	0	0	0	0	0
		建材・のり・接着剤	0	0	0	0	0	0	0
		上記以外の食品	0	0	0	0	0	1	1
		計	38	39	36	37	31	27	27
		合計	213	225	233	213	209	195	182

資料:政策統括官付地域作物課調べ

(注) 1. SYは、でん粉年度のこと。

2. ラウンドにより合計と内訳が一致しない場合がある。

3. ばれいしょでん粉の制度対象外のうち「その他」は、ミックス粉やレトルト食品などの用途である。